

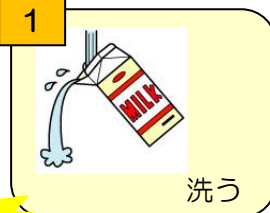
資源再生物の出し方注意点


古紙類

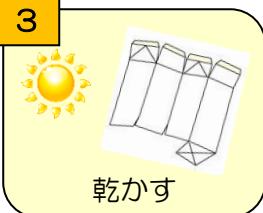
■新聞、雑誌、段ボール【それぞれ束ねて縛って出してください】

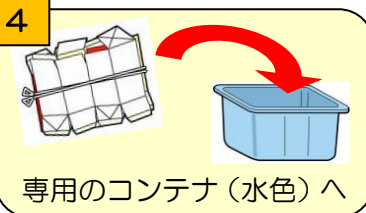
<p>折込みチラシも一緒に！</p>  <p>新聞紙</p>	<p>雑誌・本類は束ねて！</p>  <p>雑誌・本類</p>	<p>段ボールはつぶして！</p>  <p>段ボール</p>
---	--	--

■牛乳等の紙パック ※現在は雨天でも回収しています。

- 

1 洗う
- 

2 切り開く
- 

3 乾かす
- 


4 専用のコンテナ（水色）へ

注意

★現在は内側がアルミコーティングされているもの（お酒のパック等）も回収しています。

■その他の紙類（名刺サイズ以上）

【例】



はがき 菓子箱 包装紙 ノート

紙袋に入れる か ひもで縛る

空き缶類・金属

■空き缶類【中身を空にして専用コンテナ(黄色)へ】

注意

★スプレー缶やガスボンベは、使い切ってから出してください。穴をあける必要はありません。（中身が残った場合は収集業務課へ相談。）

★缶はつぶさずに出してください。（機械の故障など、中間処理の妨げになります）

■金属（なべ、自転車、石油ストーブ等）
【空き缶類専用コンテナのそばに出してください】

注意



★自転車には「資源」と表示（貼り紙）を！

★ストーブは、電池・灯油を抜いてください！

ビン

■ビン【栓をはずし、専用コンテナ（グレー）へ】

注意

★リターナブルびん（ビールびん・一升びん等）は、購入されたお店に返してください。



注意



★板ガラス・蛍光灯・電球・陶磁器・グラスなどは不燃ごみへ（資源再生物になりません）

布類

■衣類・カーテン・毛布等【まとめてひもで縛って出すか、紙袋に入れてください】

注意

- ★ボタンはつけたまま出してください（程度のよいものは、外国で使われます）
- ★雨の日は出さないでください（ぬれると資源になりません）
- ★ポリ袋に入れて出さないでください（カビの原因となり、資源にならなくなります）
- ★まくら、ぬいぐるみ、ベルトは「可燃ごみ（燃せるごみ）」へ
- ★ふとん・じゅうたんは「粗大ごみ」へ



環境事業センターへ直接持ち込むか、収集業務課へ引き取りを依頼してください（有料）

収集業務課 TEL：21-8796



廃食用油


■天ぷら油【ペットボトルに入れて、必ず「ふた」を閉め、専用コンテナ（緑色）へ】

注意





- ★びんは使用しないでください



ペットボトル

■  の表示のあるペットボトルのみ


■出し方

ふた・ラベルをはさず 	 中をすすぐ
透明・半透明の袋で  分けて出す	つぶす 

注意

- ★プラスチック製の「ふた」・「ラベル」は「容器包装プラスチック（プラクル）」へ

容器包装プラスチック（プラクル）

■  の表示のある容器と包装

■出し方

 中身を食べ切る 使い切る	汚れをとって 
プラマークのないプラスチック製品は「不燃ごみ」へ	透明・半透明の袋  分けて出す

注意

- ★値段シールなど取れないものは、無理に取る必要はありません